経営安定関連保証５号の様式例集（令和６年７月以降）

○様式はあくまで「例」であり、レイアウトや様式番号等が異なる場合があります。

|  |  |
| --- | --- |
| 通常の様式例 |  |
| １つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合【兼業①】営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合 | 様式第５－（イ）－① |
| 【兼業②】主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合 | 様式第５－（イ）－② |
| 【兼業③】指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えている | 様式第５－（イ）－③ |
| コロナ前比較の様式例 |  |
| １つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合【兼業①】営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合 | 様式第５－（イ）－④ |
| 【兼業②】主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合 | 様式第５－（イ）－⑤ |
| 【兼業③】指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えている | 様式第５－（イ）－⑥ |
| 創業者の認定申請用様式例 |  |
| １つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合【兼業①】営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合 | 最近１か月と最近３か月比較 | 様式第５－（イ）－⑦ |
| 【兼業②】主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合 | 最近１か月と最近３か月比較 | 様式第５－（イ）－⑧ |
| 【兼業③】指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えている | 最近１か月と最近３か月比較 | 様式第５－（イ）－⑨ |

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－①

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－①） 　　　　　　　　　 　　年　　月　　日 　四日市市長　様 　 　　　　　　申請者 　 　　　　　 　 住　所　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　　氏　名　 　　　　　　 　　　 　私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。記　売上高等 　　 Ｂ－Ａ 　　 Ｂ ×100 　　　　　　　　　　　減少率　　 　　％ Ａ：申込時点における最近３か月間の売上高等　 　　 　　　　　円（注３）　　Ｂ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の売上高等　　　 　　　　　円 (注３） |

（注１）本様式は、１つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（注３）企業全体の売上高等を記載。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第　　　　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

認定者名　四日市市長　森　智広　印

（申請書イ－①の添付書類）

（表１：事業が属する業種毎の最近１年間の売上高）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業種（※１・※２） | 最近の売上高 | 構成比 |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
| 全体の売上高 | 円 | 100％ |

※１：業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

※２：指定業種の売上高を合算して記載することも可

（表２：最近３か月の売上高【Ａ】）

|  |  |
| --- | --- |
| 企業全体の最近３か月の売上高（　　年　月～　　年　月） | 円 |

（表３：最近３か月の前年同期の売上高【Ｂ】）

|  |  |
| --- | --- |
| 企業全体の最近３か月の前年同期の売上高（　　年　月～　　年　月） | 円 |

（最近３か月の企業全体の売上高の減少率）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円　－　【Ａ】　　　　　　　　円 | ×100　＝ | 　　　　　％ |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円 |

上記の内容について、事実に相違ありません。

令和　　　年　　月　　日

申請者

住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　印

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |

様式第５－（イ）－②

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－②） 　　　　　　 　　年　　月　　日 　四日市市長　様 　 　　　　　申請者 　 　　　　　 住　所　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 　　 　　私は、　　　　　　　　業（注２）を営んでいるが、下記のとおり、　　　　　　（注３）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記　売上高等 　　 Ｂ－Ａ　　　　　　　　　　　　　　主たる業種の減少率　　　　　　　　％ 　　 Ｂ ×100 　　　　　　　　　　全体の減少率　　 　　　　　　　 　％ Ａ：申込時点における最近３か月間の売上高等 主たる業種の売上高等　　　　　　　円 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 全体の売上高等　　　　 　　　　　円　　Ｂ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の売上高等 　　　　　　　　　　　　　　　　　 　主たる業種の売上高等　　　　　　　円 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 全体の売上高等　　　　 　　　　　円 |

（注１）本様式は、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（注３）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第　　　　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

認定者名　四日市市長　森　智広　印

（申請書イ－②の添付書類）

（表１：事業が属する業種毎の最近１年間の売上高）

当社の主たる事業が属する業種は＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（※１）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業種（※２） | 最近１年間の売上高 | 構成比 |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
| 企業全体の売上高 | 円 | 100％ |

※１：最近１年間の売上高が最大の業種名（主たる業種）を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※２：業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

（表２：最近３か月の売上高【Ａ】）

|  |  |
| --- | --- |
| 主たる業種の最近３か月の売上高（　　年　月～　　年　月） | 円 |
| 企業全体の最近３か月の売上高（　　年　月～　　年　月） | 円 |

（表３：最近３か月の前年同期の売上高【Ｂ】）

|  |  |
| --- | --- |
| 主たる業種の最近３か月の前年同期の売上高（　　年　月～　　年　月） | 円 |
| 企業全体の最近３か月の前年同期の売上高（　　年　月～　　年　月） | 円 |

（１）主たる業種の減少率

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円　－　【Ａ】　　　　　　　　　円 | ×100　＝ | 　　　　　％ |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円 |

（２）全体の減少率

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円　－　【Ａ】　　　　　　　　　円 | ×100　＝ | 　　　　　％ |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円 |

上記の内容について、事実に相違ありません。

令和　　　年　　月　　日

申請者

住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　印

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－③

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－③） 　　　　　　　　　　年　　月　　日 　四日市市長　様 　 　　　　　　　　申請者 　 　　　　　　　　 住　所　　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 　私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。記　売上高等（１）前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の売上高等の減少額等の割合 　　 Ｂ－Ａ 　　 Ｄ ×100 　　　　　　　　　　　割合　　 　　　％ Ａ：申込時点における最近３か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　　　円　　Ｂ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　 　　　　　　円　　Ｄ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の全体の売上高等 　　　　　　 　　 円（２）企業全体の売上高等の減少率　　　　Ｄ－Ｃ　　　　　Ｄ　　×100　　　　　　　　　　減少率　　　　％　　Ｃ：Ａの期間の全体の売上高等　　　　　　　円Ｄ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の全体の売上高等　　　　　　　円 |

（注１）本様式は、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

1. 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
2. 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証 協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第　　　　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

認定者名　四日市市長　森　智広　印

 （申請書イ－③の添付書類）

（表１：売上高が減少している指定業種）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ａ．売上高が減少している指定業種（※１・※２） | ｂ.最近３か月の前年同期の売上高（　年　月～　年　月） | ｃ.最近３か月の売上高（　年　月～　年　月） | ｄ.減少額 |
|  | 円 | 円 | 円 |
|  | 円 | 円 | 円 |
| 合計 | 　　　　　　　　円【Ｂ】 | 円【Ａ】 | 円 |

※１：認定申請書の表には、ａ.欄に記載する指定業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）と同じ業種を記載。ａ.欄には売上高が把握できている指定業種のみの記載でも可。

※２：指定業種の売上高を合算して記載することも可。

（表２：全体の売上高）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 最近３か月の前年同期の全体の売上高（　　年　月～　　年　月） | 最近３か月の全体の売上高（　　年　月～　　年　月） | 減少額 |
| 　　　　　　　　円【Ｄ】 | 円【Ｃ】 | 円 |

（１）前年の企業全体の売上高等に対する、指定業種に属する事業の売上高等の減少額等の割合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円　－　【Ａ】　　　　　　　　　円 | ×100　　＝ | 　　　％ |
| 【Ｄ】　　　　　　　　　　円 |

（２）企業全体の売上高等の減少率

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【Ｄ】　　　　　　　　　円　－　【Ｃ】　　　　　　　　　　円 | ×100　＝ | 　　　％ |
| 【Ｄ】　　　　　　　　　　円 |

上記の内容について、事実に相違ありません。

令和　　　年　　月　　日

申請者

住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　印

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－④

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－④） 　　　　　　　　　 　　年　　月　　日 　四日市市長　様 　 　　　　　　申請者 　 　　　　　 　 住　所　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 　　　 　私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。記　売上高等 　　 Ｂ－Ａ 　　 Ｂ ×100 　　　　　　　　　　　減少率　　 　　％ Ａ：申込時点における最近３か月間の売上高等　 　　 　　　　　円（注３）　　Ｂ：Ａの期間に対応する新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の３か月間の売上高等　　　 　　　　　円 (注３） |

（注１）本様式は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者であって、１つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（注３）企業全体の売上高等を記載。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第　　　　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

認定者名　四日市市長　森　智広　印

（申請書イ－④の添付書類）

（表１：事業が属する業種毎の最近１年間の売上高）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業種（※１・※２） | 最近の売上高 | 構成比 |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
| 全体の売上高 | 円 | 100％ |

※１：業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

※２：指定業種の売上高を合算して記載することも可

（表２：最近３か月の売上高【Ａ】）

|  |  |
| --- | --- |
| 企業全体の最近３か月の売上高（　　年　月～　　年　月） | 円 |

（表３：新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期３か月の売上高【Ｂ】）

|  |  |
| --- | --- |
| 企業全体の新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期３か月の売上高（　　　年　　月～　　月） | 円 |

（最近３か月の企業全体の売上高の減少率）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円　－　【Ａ】　　　　　　　　円 | ×100　＝ | 　　　　　％ |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円 |

上記の内容について、事実に相違ありません。

令和　　　年　　月　　日

申請者

住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　印

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |

様式第５－（イ）－⑤

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑤） 　　　　　　 　　年　　月　　日 　 四日市市長　様 　 　　　　　申請者 　 　　　　　 住　所　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 　　 　　私は、　　　　　　　業（注２）を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　（注３）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記　売上高等 　　 Ｂ－Ａ　　　　　　　　　　　　　　主たる業種の減少率　　　　　　　　％ 　　 Ｂ ×100 　　　　　　　　　　全体の減少率　　 　　　　　　　 　％ Ａ：申込時点における最近３か月間の売上高等 主たる業種の売上高等　　　　　　　円 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 全体の売上高等　　　　 　　　　　円　　Ｂ：Ａの期間に対応する新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の３か月間の売上高等 　　　　　　　　　　　　　　　　　 　主たる業種の売上高等　　　　　　　円 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 全体の売上高等　　　　 　　　　　円 |

（注１）本様式は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者であって、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（注３）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第　　　　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

認定者名　四日市市長　森　智広　印

（申請書イ－⑤の添付書類）

（表１：事業が属する業種毎の最近１年間の売上高）

当社の主たる事業が属する業種は＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（※１）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業種（※２） | 最近１年間の売上高 | 構成比 |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
| 企業全体の売上高 | 円 | 100％ |

※１：最近１年間の売上高が最大の業種名（主たる業種）を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※２：業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

（表２：最近３か月の売上高【Ａ】）

|  |  |
| --- | --- |
| 主たる業種の最近３か月の売上高（　　年　月～　　年　月） | 円 |
| 企業全体の最近３か月の売上高（　　年　月～　　年　月） | 円 |

（表３：新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期３か月の売上高【Ｂ】）

|  |  |
| --- | --- |
| 主たる業種の新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期３か月の売上高（　　　年　　月～　　月） | 円 |
| 企業全体の新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期３か月の売上高（　　　年　　月～　　月） | 円 |

（１）主たる業種の減少率

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円　－　【Ａ】　　　　　　　　　円 | ×100　＝ | 　　　　　％ |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円 |

（２）全体の減少率

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円　－　【Ａ】　　　　　　　　　円 | ×100　＝ | 　　　　　％ |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円 |

上記の内容について、事実に相違ありません。

令和　　　年　　月　　日

申請者

住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　印

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑥

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑥） 　　　　　　　　　　年　　月　　日 　　 四日市市長　様 　 　　　　　　　　申請者 　 　　　　　　　　 住　所　　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 　私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。記　売上高等（１）新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の売上高等の減少額等の割合 　　 Ｂ－Ａ 　　 Ｄ ×100 　　　　　　　　　　　割合　　 　　　％ Ａ：申込時点における最近３か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　　　円　　Ｂ：Ａの期間に対応する新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の３か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　円　　Ｄ：Ａの期間に対応する新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の３か月間の全体の売上高等 　　　　　　 　　　　　　　　　　　　 　　 円（２）企業全体の売上高等の減少率　　　　Ｄ－Ｃ　　　　　Ｄ　　×100　　　　　　　　　　減少率　　　　％　　Ｃ：Ａの期間の全体の売上高等　　　　　　　円Ｄ：Ａの期間に対応する新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の３か月間の全体の売上高等　　　　　　　円（注１）本様式は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者であって、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。（留意事項）1. 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
2. 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第　　　　　号令和　　年　　月　　日申請のとおり、相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで認定者名　四日市市長　森　智広　印 |

（申請書イ－⑥の添付書類）

（表１：売上高が減少している指定業種）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ａ．売上高が減少している指定業種（※１・※２） | ｂ. 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期３か月の売上高（　年　月～　年　月） | ｃ.最近３か月の売上高（　年　月～　年　月） | ｄ.減少額 |
|  | 円 | 円 | 円 |
|  | 円 | 円 | 円 |
| 合計 | 　　　　　　　　円【Ｂ】 | 円【Ａ】 | 円 |

※１：認定申請書の表には、ａ.欄に記載する指定業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）と同じ業種を記載。ａ.欄には売上高が把握できている指定業種のみの記載でも可。

※２：指定業種の売上高を合算して記載することも可。

（表２：全体の売上高）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 企業全体の新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期３か月の売上高（　年　月～　年　月） | 最近３か月の全体の売上高（　　年　月～　　年　月） | 減少額 |
| 　　　　　　　　円【Ｄ】 | 円【Ｃ】 | 円 |

（１）新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の企業全体の売上高等に対する、指定業種に属する事業の売上高等の減少額等の割合

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【Ｂ】　　　　　　　　　円　－　【Ａ】　　　　　　　　　円 | ×100　　＝ | 　　　％ |
| 【Ｄ】　　　　　　　　　　円 |

（２）企業全体の売上高等の減少率

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 【Ｄ】　　　　　　　　　円　－　【Ｃ】　　　　　　　　　　円 | ×100　＝ | 　　　％ |
| 【Ｄ】　　　　　　　　　　円 |

上記の内容について、事実に相違ありません。

令和　　　年　　月　　日

申請者

住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　印

様式第５－（イ）－⑦

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑦） 　　　　　　　　　 　　　　年　　月　　日 　 四日市市長　様 　 　　　　　　申請者 　 　　　　　 　 住　所　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　 　　 　私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。記　売上高等 　 （イ）最近１か月間の売上高等 減少率　　　　％（実績） Ｃ－Ａ　 Ｃ 　×100  　 Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円　 Ｂ：Ａの期間前２か月間の売上高等 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 　　Ｃ：最近３か月間の売上高等の平均 　　　　　　　　　　　　　　円 （Ａ＋Ｂ） ３  |

（注１）本様式は、１つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴３か月以上１年３か月未満の場合に使用します。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（注３）企業全体の売上高等を記載。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第　　　　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

認定者名　四日市市長　森　智広　印

（申請書イ－⑦の売上高確認票）

（事業が属する業種毎の最近１年間の売上高）（※１）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業種（※２・※３） | 最近の売上高 | 構成比 |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
| 全体の売上高 | 円 | 100％ |

※１：業歴が１年未満の場合、事業の開始から現在までの売上高を記載。

※２：業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

※３：指定業種の売上高を合算して記載することも可

（イ）最近１か月間の売上高の確認

|  |  |
| --- | --- |
| 最近１か月 | 売上高（A） |
| 　　年　　月 | 　　　円 |

（ロ）イの期間前２か月間の売上高等

|  |  |
| --- | --- |
| (イ)の期間前２か月間 | 売上高 |
| 　　年　　月 | (実績)　　　　　　　　円 |
| 　　年　　月 | (実績)　　　　　　　　円 |
| 　　　計（B） | (実績)　　　　　　　　円 |

（イの期間を含めた最近３か月間の売上高の平均）

（A）　　　　　　　円　＋（B）　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＝（C）　　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　３

（最近１か月の売上高の減少率）

（C）　　　　　　　円　―（A）　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　×１００　＝　　　　　　％

　　　　　（C）　　　　　　　　円

上記の内容について、事実に相違ありません。

令和　　　年　　月　　日

申請者

住所

氏名　　　　　　　　　　　印

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑧

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑧） 　　　　　　 　　　　年　　月　　日 　四日市市長　様 　 　　　　　申請者 　 　　　　　 住　所　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 　　　 　私は、　　　　　　　業（注２）を営んでいるが、下記のとおり、　　　　　　　（注３）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記　売上高等　（イ）最近１か月間の売上高等 　　 Ｃ－Ａ　　　　　　　　　　　　　　主たる業種の減少率　　　　　　　　％ 　　 Ｃ ×100 　　　　　　　　　　全体の減少率　　 　　　　　　　 　％ Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等 主たる業種の売上高等　　　　　　　円 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 全体の売上高等　　　　 　　　　　円　　Ｂ：Ａの期間前２か月の売上高等 　　　　　　　　　　　　　　　　　 　主たる業種の売上高等　　　　　　　円 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 全体の売上高等　　　　 　　　　　円Ｃ：最近３か月間の売上高等の平均（Ａ＋Ｂ）　　　　　　　　　　　　　主たる業種の売上高等　　　　　　　円 　　 ３ 　　　 　　　　　　　　　　全体の売上高等　 　　　　　　　 　円 |

（注１）本様式は、業歴３か月以上１年３か月未満の場合で、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（注３）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第　　　　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

認定者名　四日市市長　森　智広　印

（申請書イ－⑧の売上高確認票）

（事業が属する業種毎の最近１年間の売上高）（※１）

当社の主たる事業が属する業種は＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（※２）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業種（※３） | 最近の売上高 | 構成比 |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
| 全体の売上高 | 円 | 100％ |

※１：業歴が１年未満の場合、事業の開始から現在までの売上高を記載。

※２：最近１年間の売上高が最大の業種名（主たる業種）を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※３：業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（イ-1）最近１か月間の主たる業種の売上高の確認

|  |  |
| --- | --- |
| 最近１か月 | 売上高（A） |
| 　　年　　月 | 　　　円 |

イの期間前２か月間の主たる業種の売上高等

|  |  |
| --- | --- |
| (イ)の期間前２か月間 | 売上高 |
| 　　年　　月 | (実績)　　　　　　　　円 |
| 　　年　　月 | (実績)　　　　　　　　円 |
| 　　　計（B） | (実績)　　　　　　　　円 |

（イの期間を含めた最近３か月間の主たる業種の売上高の平均）

（A）　　　　　　　円　＋（B）　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＝（C）　　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　３

（最近１か月の主たる業種の売上高の減少率）

（C）　　　　　　　円　―（A）　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　×１００　＝　　　　　　％

　　　　　（C）　　　　　　　　円

（次ページ）

（イ-2）最近１か月間の全体の売上高の確認

|  |  |
| --- | --- |
| 最近１か月 | 売上高（A） |
| 　　年　　月 | 　　　円 |

イの期間前２か月間の全体の売上高等

|  |  |
| --- | --- |
| (イ)の期間前２か月間 | 売上高 |
| 　　年　　月 | (実績)　　　　　　　　円 |
| 　　年　　月 | (実績)　　　　　　　　円 |
| 　　　計（B） | (実績)　　　　　　　　円 |

（イの期間を含めた最近３か月間の全体の売上高の平均）

（A）　　　　　　　円　＋（B）　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＝（C）　　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　３

（最近１か月の全体の売上高の減少率）

（C）　　　　　　　円　―（A）　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　×１００　＝　　　　　　％

　　　　　（C）　　　　　　　　円

上記の内容について、事実に相違ありません。

令和　　　年　　月　　日

申請者

住所

氏名　　　　　　　　　　　印

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑨

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑨） 　　　　　　　　　　　　年　　月　　日 　四日市市長　様 　 　　　　　　　　申請者 　 　　　　　　　　 住　所　　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 　私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。記売上高等（１）最近３か月間の企業全体の売上高等の平均に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の最近１か月間の売上高等の減少額等の割合 　　　 Ｃ－Ａ  　　　（Ｄ＋Ｅ）／３ ×100 　　　　　　　割合　　 　　　％Ａ：申込時点における最近１か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　　　円Ｂ：Ａの期間前２か月の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　　　　　円Ｃ：最近３か月間の指定業種に属する事業の売上高等の平均　　　　　　　　　　円　　　　Ａ＋Ｂ　　　　　３Ｄ：Ａの期間に対応する企業全体の売上高等　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　円Ｅ：Ｂの期間に対応する企業全体の売上高等　　　　　　 　　　　　　 　　 円（２）企業全体の売上高等の減少率　　　　　Ｆ－Ｄ　　　　　　Ｆ　　　×100　　　　　　　　減少率　　　　％Ｆ：最近３か月間の企業全体の売上高等の平均　　　　　　　　　 　　 円　　　　　Ｄ＋Ｅ　　　　　　３ |

（注１）本様式は、業歴３か月以上１年３か月未満の場合で、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

1. 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第　 　　　 号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

認定者名　四日市市長　森　智広　印

（申請書イ－⑨の売上高確認票）

（事業が属する業種毎の最近１年間の売上高）（※１）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業種（※２・※３） | 最近の売上高 | 構成比 |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
| 全体の売上高 | 円 | 100％ |

※１：業歴が１年未満の場合、事業の開始から現在までの売上高を記載。

※２：業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

※３：指定業種の売上高を合算して記載することも可

（イ-1）最近１か月間の指定業種の売上高の確認

|  |  |
| --- | --- |
| 最近１か月 | 売上高（A） |
| 　　年　　月 | 　　　円 |

イの期間前２か月間の指定業種の売上高等

|  |  |
| --- | --- |
| (イ)の期間前２か月間 | 売上高 |
| 　　年　　月 | (実績)　　　　　　　　円 |
| 　　年　　月 | (実績)　　　　　　　　円 |
| 　　　計（B） | (実績)　　　　　　　　円 |

（(イ)の期間を含めた最近３か月間の売上高の平均）

（A）　　　　　　　円　＋（B）　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＝（C）　　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　３

（イ-2）最近１か月間の全体の売上高の確認

|  |  |
| --- | --- |
| 最近１か月 | 売上高（D） |
| 　　年　　月 | 　　　円 |

イの期間前２か月間の全体の売上高等

|  |  |
| --- | --- |
| (イ)の期間前２か月間 | 売上高 |
| 　　年　　月 | (実績)　　　　　　　　円 |
| 　　年　　月 | (実績)　　　　　　　　円 |
| 　　　計（E） | (実績)　　　　　　　　円 |

（次ページへ）

（最近1か月間の指定業種の売上高の減少率）

（C）　　　　　　円　―（A）　　　　　　円

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ×１００　＝　　　　　　％

（D）　　　　　　円　＋（E）　　　　　　円

（ロ）最近３か月間の全体の売上高の確認

|  |  |
| --- | --- |
| 最近３か月 | 売上高（D+E） |
| 　　年　　月 | (実績)　　　　　　　　円 |

（イの期間を含めた最近３か月間の売上高の平均）

（D）　　　　　　　円　＋（E）　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＝（F）　　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　３

（企業全体の売上高の減少率）

（F）　　　　　　円　―（D）　　　　　　円

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ×１００　＝　　　　　　％

　　　　（F）　　　　　　　　円

上記の内容について、事実に相違ありません。

令和　　　年　　月　　日

申請者

住所

氏名　　　　　　　　　　　印